

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平9-504711

(43) 公表日 平成9年(1997)5月13日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>  
A 6 3 H 33/08

識別記号 庁内整理番号  
0205-2B

F I  
A 6 3 H 33/08

A

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 19 頁)

(21) 出願番号 特願平7-509505  
(86) (22) 出願日 平成6年(1994)9月21日  
(85) 翻訳文提出日 平成8年(1996)3月22日  
(86) 国際出願番号 PCT/DK94/00353  
(87) 国際公開番号 WO95/08376  
(87) 国際公開日 平成7年(1995)3月30日  
(31) 優先権主張番号 1064/93  
(32) 優先日 1993年9月22日  
(33) 優先権主張国 デンマーク (DK)

(71) 出願人 レゴ エー/エス  
デンマーク、デーケー — 7190 ビラン  
ド、アットヴェユ 1  
(72) 発明者 クシュナー、フィリップ マーシャル  
デンマーク、デーケー — 2670 グレー  
ヴェ、ベルサゲル 82  
(72) 発明者 ラスムッセン、ケン  
デンマーク、デーケー — 2500 ヴァル  
ビー、メル アレ 21  
(72) 発明者 オフワルド、ニールス  
デンマーク、デーケー — 3060 エスベ  
ルゲルデ、ティコブヴェユ 12 ビー  
(74) 代理人 弁理士 岡部 正夫 (外10名)  
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 建造玩具セットおよびその建造部材

(57) 【要約】

建造玩具セットは、解除可能な摩擦係合で相互接続可能な建造部材を有する。該建造玩具セットは、2次元モジュール・パターンで配置された第1のタイプの結合スタッドを有する建造部材と、該第1のタイプの結合スタッドと接触するように寸法どられた第2のタイプの結合スタッドを有する建造部材とを有する。該建造玩具セットは、更に2次元モジュール・パターンで配置され、該第1のタイプの結合スタッドに関してオフセットされ、かつ該第1のタイプの結合スタッドに接触しないように寸法どられた第3の結合スタッドを有する建造部材と、該第3のタイプの結合スタッドと接触するように寸法どられた少なくとも1つの第4のタイプの結合手段を有する建造部材とを有する。更に、建造セットのための建造部材が記述されている。

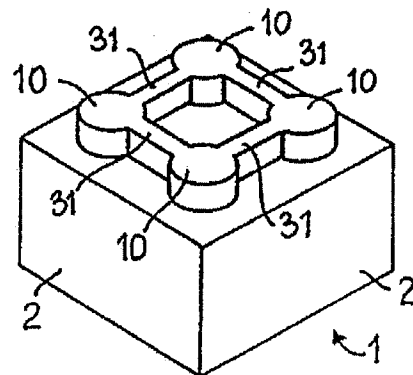


FIG. 1

## 【特許請求の範囲】

1. 解除可能な摩擦係合によって相互接続可能な建造部材(1、3、4)を有する建造玩具セットであって、

2方向のモジュール・パターンに配置された第1のタイプの結合スタッドを有する建造部材(10)と、

該第1のタイプの結合スタッド(10)と接触するような寸法の少なくとも1つの第2のタイプの結合スタッド(20)を有する建造部材と、

を含み、

該建造セットが、

2方向のモジュール・パターンに配置され、該第1のタイプの結合スタッド(10)に関してオフセットされ、第2のタイプの結合スタッド(20)に接触しないような寸法の、第3のタイプの結合スタッド(31、32)を有する建造部材と、

該第3のタイプの結合スタッド(31、32)に接触するような寸法の、少なくとも1つの第4のタイプの結合手段(40)を有する、建造部材とをさらに含むことを特徴とする、建造玩具セット。

2. 該第3のタイプの結合手段(31、32)が、互いに隣接する該第1のタイプの結合スタッド(10)の間のスペースに設けられていることを特徴とする、請求項1に記載の建造玩具セット。

3. 該第3のタイプの結合スタッド(31、32)が、該第1のタイプの結合スタッド(10)と非連続的であることを特徴とする、請求項1または請求項2に記載の建造玩具セット。

4. 該第3のタイプの結合スタッド(31、32)が、該第1のタイプの結合スタッド(10)と連絡していることを特徴とする、請求項1または請求項2に記載の建造玩具セット。

5. 該第4のタイプの結合手段(40)が該第1のタイプの結合スタッド(10)に接触するような寸法であることを特徴とする、請求項1乃至4のいずれかに記載の建造玩具セット。

6. 該第2のタイプの結合スタッド(20)が円筒形状の表面を有することを

特徴とする、請求項1乃至のいずれかに記載の建造玩具セット。

7. 該第4のタイプの結合手段(40)が、該第1のタイプの結合スタッド(10)と接触するような寸法の円筒ベース状の表面を有し、該第3のタイプの結合スタッド(31、32)に接触するような寸法の円筒形の表面に突起(40)を有することを特徴とする、請求項5または請求項6に記載の建造玩具セット。

8. 該第2のタイプの結合スタッド(20)がチューブ状であることを特徴とする、請求項1乃至のいずれかに記載の建造玩具セット。

9. 該第4のタイプの結合手段(40)がチューブ状であることを特徴とする、請求項1乃至8のいずれかに記載の建造玩具セット。

10. 各々が少なくとも2つの前記のタイプの結合スタッドを有する建造部材を含むことを特徴とする、請求項1乃至9のいずれかに記載の建造玩具セット。

11. 建造玩具セットのための建造部材であって、該建造部材は、該建造玩具セットにおける別の建造部材(1、3、4)の第2の(20)タイプの結合スタッドと解除可能な摩擦力による相互接続のために、2方向のモジュール・パターンに配置された第1のタイプの結合スタッド(10)を含み、更に当該建造部材が、2方向のモジュール・パターンの方向にオフセットされ、第2のタイプの結合スタッド(20)に接触しないような寸法の、第3のタイプの結合スタッド(31、32)を有することを特徴とする、請求項1乃至10のいずれかに記載の建造玩具セットのための建造部材(1)。

12. 該第3のタイプの結合スタッド(31、32)が、隣接する該第1のタイプの結合スタッド(10)の間のスペースに設けられることを特徴とする、請求項11に記載の建造部材。

13. 該第3のタイプの結合スタッド(31、32)が、該第1のタイプの結合スタッド(10)と非接触的であることを特徴とする、請求項11または請求項12に記載の建造部材。

14. 該第3のタイプの結合スタッド(31、32)が、該第1のタイプの結合スタッド(10)と連絡していることを特徴とする、請求項11または請求項12に記載の建造部材。

15. 建造玩具セットのための建造部材であって、該建造部材は、建造玩具セットにおける他の建造部材(1、4)の2方向のモジュール・パターンに配置された、第1のタイプの接合スタッド(10)と解除可能な摩擦力による結合のために寸法どられた、特定の第1次結合位置(21)を有する、少なくとも1つの第2のタイプの結合スタッド(20)を有し、該第2のタイプの結合スタッド(20)がさらに、他の建造部材(1、4)の2方向のモジュール・パターンにおいてオフセットされた、第3のタイプの結合手段(31、32)との解除可能な摩擦結合のための寸法を有する、特定の第3次結合位置(41)を有することを特徴とする、請求項1乃至0のいずれかに記載の建造玩具セットの建造部材(1、3)。

16. 該第2のタイプの結合スタッド(20)が、円筒形の表面に位置する該第1次結合位置(21)を有する円筒形の底部形状を有することを特徴とする、請求項15に記載の建造部材。

17. 該第2のタイプの結合スタッド(20)が、円筒形の表面に突起(40)を有し、該第3次結合位置(41)が該突起(40)上に位置することを特徴とする、請求項16に記載の建造部材。

18. 該第2のタイプの結合スタッド(20)がチューブ状であることを特徴とする、請求項15乃至17のいずれかに記載の建造部材。

## 【発明の詳細な説明】

## 建造玩具セットおよびその建造部材

本発明は、解除可能な摩擦係合によって互いに組立出来る建造部材を有する建造玩具セットおよび係る建造玩具セットのための建造部材に関し、該建造玩具セットは2次元のモジュール・パターンに配置された第1のタイプの結合スタッドを有する建造部材と、該第1のタイプの結合スタッドに接触するような寸法の少なくとも第2のタイプの結合スタッドを有する建造部材とを有する。

このような建造玩具セットは、第1のタイプの結合スタッドが円形または多角形の断面を有し、2次元のモジュール・パターンを形成するように表面に配置された、多くの異なった実施において利用出来る。該モジュール・パターンは、お互いに直角の列に配置され、列の方向において等間隔を有する、第1のタイプの結合スタッドからなる。この間隔をここではモジュール寸法またはモジュール間隔と呼ぶ。従来の技術においては、結合スタッドがお互いに60°の角度をなす列に配置される、建造玩具セットがある。こうした既知の建造部材は、しばしば、直角の箱の形を取り、第1のタイプの結合スタッドと相補的で、解除可能な摩擦係合による相互接続のため、第2のタイプの結合手段を持つ部材によって、2つかそれ以上の建造部材が相互接続される。既知の第2のタイプの結合手段は、複数の第1のタイプの結合スタッドに接触するような寸法の管状の結合スタッドから成る。デンマークの特許第92683号において係る建造部材が説明されている。

相互接続された建造部材間の結合力が公知の建造玩具セットのそれよりも大きい建造玩具セットが望まれている。結合力とは、ここでは2つの相互接続された建造部材の各結合スタッド間の摩擦力の意味であり、それによって建造部材はお互いに維持され、かつ建造部材を相互接続したり分離することができるような摩擦力である。もちろん、建造部材を大きくしたり、結合スタッドの数を増やしたりすることで、対応するそれらの接触部分が增大し、結合力も増大する。しかし、この解決方法はスペースを大きく取り、こうした新しい建造玩具セットは同

時に公知の建造玩具セットと互換性を有し、公知の建造玩具セットのどの建造部

材とも接続出来て従来の結合力を達成しなければならないので、必ずしも適当でない。係る要求は、請求項1に記載の建造玩具セット、請求項11および請求項15にそれぞれ記載の建造部材によって満たされる。

請求項1に記載の建造玩具セットは4つの異なったタイプの結合スタッドを有する建造部材を含み、第1と第2のタイプの結合スタッドは公知の建造部材のものであり、第3、第4のタイプの結合スタッドは新規なものである。

請求項11および請求項15は、本発明による建造部材をそれぞれ規定している。請求項11による建造部材を請求項15による建造部材に接続した場合、所望する増大した結合力が得られる。同時に、これらの建造部材の各々は請求項1の前段部分で定義された公知の建造部材と完全に互換性を有し、本発明の建造部材を公知の建造部材に相互接続した場合には、従来の結合力が達成される。

本発明を、以下の図面を参照してより充分に説明する。

図1は、本発明による建造部材の頂部斜視図である。

図2は、図1の建造部材の底部斜視図である。

図3は、図1の建造部材の平面図である。

図4は、図1の建造部材の底面図である。

図5は、図6のV-Vの線に沿った、本発明による相互接続された建造部材の断面図である。

図6は、本発明による、2つの相互接続された建造部材の側面図である。

図7は、本発明による建造部材の第3のタイプの結合手段の第1の実施例を示す。

図8は、本発明による建造部材の第3のタイプの結合手段の第2の実施例を示す。

図9は、本発明による建造部材の第3のタイプの結合手段の第3の実施例を示す。

図10は、本発明による建造部材の別の実施例の底面図である。

図11は、図5と同じ方法で、本発明による第2の建造部材と接続された図10の建造部材を示す。

図12は、別の接続位置で相互接続された、図11の建造部材を示す。

図13は、公知の建造部材に接続された、本発明による建造部材を図5と同様に断面図で示す。

図14は、公知の建造部材に接続された、本発明による建造部材を図5と同様に断面図で示す。

図15は、公知の建造部材の頂部斜視図である。

図16は、図15の建造部材の底部斜視図である。

図1乃至図4は、垂直の側壁2と、正方形の水平断面を有する、直角の箱の形態の建造部材1を示す。部材の底部は開放されている。建造部材1の上面は、正方形の角に中心がくるように配置された4つの円筒形の突起10を有する。各隣合う円筒形の突起10の組み合わせの間に、建造部材1は、円筒形の隣合う突起10を隣同士接続する突き出した中間部分31を有する。

内側において、建造部材1は、内側の上面の中央から壁2の下側の縁のレベルまで下方に延在するチューブ20を有する。該部材の4つの外側の壁2の方向に向かう外方に方向付けられた位置において、チューブ20は鉛直方向に延在する、突き出したリップ40を有する。

図10は、建造部材1のように、壁2と内部のチューブ20を有する建造部材3を示しており、該チューブ20は外側の壁2に関して直径方向に対向する2つの位置に突き出したリップ40を有する。図10の建造部材3は、該部材1が4つのリップを有するのに対して、そのチューブ20のリップ40が2つだけである点だけが、該部材1と異なっている。

図15および図16は、該部材1、3と同じ箱形の形状をもつ公知の建造部材4を示す。その上面は公知の方法で円筒形の突起10が設けられているが、突起10の隣合う組み合わせの間の中間の突起はない。内側に、該部材は円筒形のチューブ20を有する。

建造部材4の円筒形の突起10は、第1のタイプの結合手段の役目をし、円筒形のチューブ20は第2のタイプの結合手段の役目をし、2つの建造部材4はお互いを重ね合わせることによって公知の方法で相互接続される。従って、建造部材の円筒形の突起10からなる第1のタイプの結合手段は第2の建造部材の中空

の底部に収容される。円筒形の突起10は、別の建造部材の壁2の内側の側面と、円筒形のチューブ20の外側の側面に接触し、円筒形のチューブ20が第2のタイプの結合手段の役目をする。ここに示される建造部材4は、突起10から

なる第1のタイプの結合手段と、チューブ20からなる第2のタイプの結合手段の両方を有する。従って、建造部材4を相互接続する時、チューブ20は4つの突起10と接触し、該チューブ20上には4つの接触点を与えられる。

図5、6に、図1乃至図4に示されたタイプの建造部材1aが、いかに同じタイプの建造部材1bの上に組み立てられるかを示す。円筒形の突起10と、突起10の対に位置する突起31は、それぞれ第1のタイプの結合手段と第3のタイプの結合手段を画成しており、前記突起の各々は、建造部材1aの対応する結合手段と協働して結合機能を有する。建造部材1aは、その壁2の内側の側面で建造部材1bの円筒形の突起10と接触し、これらの壁2が、円筒形の突起10と係合した際に結合力を与える。さらに、建造部材1aの円筒形のチューブ20は、建造部材1bの円筒形の突起10の各々と、その外側の面で接触する。図15および図16の既知の建造部材4のように、建造部材1、1bの円筒形の突起10は、第1のタイプの結合スタッドを構成し、同様に、円筒形のチューブ20は、公知のごとく第2のタイプの結合スタッドを構成する。

建造部材1bの突起31が、第3のタイプの結合手段を構成し、前記突起31が、建造部材1aの円筒形のチューブ20の外側のリブ40と接触することは図5により明らかである。従ってこのリブ40は第4のタイプの結合手段を構成する。

図4は、結合された状態において、チューブ20が、円筒形の突起10と接触している、チューブ20の結合位置21を示し、さらに、リブ40が突起31と接触している、リブ40の結合位置41を示す。リブ40を有する結合チューブ20が、突起10、31を有する建造部材と接続されると、8つの結合位置21、41を有し、図15および図16の建造部材4よりも結合力が高められていることが分かる。

図7、図8、図9は、本発明による建造部材上の、例えば建造プレート上の第



1のタイプの結合手段と、第3のタイプの結合スタッドの3つの異なった実施例を示す。

正方形に配置された4つの円筒形の突起10は、図1乃至図4の建造部材1と同じ方法で、図7において突起31によって接続され、2方向に繰り返されるパターンを作り出す。

図8は、第1のタイプの円筒形の突起10と、第3のタイプの突起31の別の実施例を示す。ここでは、突起31の数は図7の半分である。ここではまた、各突起31は、円筒形の突起10の隣合う組み合わせの間のスペースに配置されている。また、このパターンは、図示されるように、突起31を、二方向において突起10の対の間に設けることができるので、多様である。各突起31は、図8と同様に、図7においても2つの突起10に連絡している。

図9は、第3のタイプの結合スタッドの第3の実施例を示す。図7と同様の方法で、独立した突起32が、図9において円筒形の突起10の隣合う対の組み合わせの間に設けられている。突起32はここでは円筒形だが、目的にかなう他のどんな形状でも良く、突起32も第3のタイプの接合スタッドの役目をする。図7の実施例との関係においては、図9においてはより少ない材料が使用されている。

図10は、正方形の水平断面と鉛直の壁2から成る建造部材3を示す。該部材3は円筒形のチューブ20を有し、その直径方向で対向する2つの位置に突き出したリブ40が設けられている。図1乃至図6の建造部材1とは異なり、建造部材3のリブ40は2つだけである。

図11、12では、建造部材3が、図8のように配置された結合スタッド10、31を有する、他の建造部材といかに結合されるかを示す。図11では、該部材3のチューブ20の2つの突起40が、突起31と接触している。さらに、円筒形のチューブ20と壁2が4つの円筒形の突起10と接触している。リブ40と突起31が接触することで、図15および図16の公知の建造部材より増大した結合力を与えている、これは、リブ40を有するチューブ20が、他の建造部材の結合スタッド10、31と接触する際、6つの結合位置21、41を有する

からである。

図12は、図11の2つの建造部材の別の組み合わせを示す。図12では、建造部材3は図11の位置に関して90°回転され、リブ40と突起31が、お互いに、または対応する他の建造部材の他のどんな構造部とも接触していないことが示されている。図12では、2つの相互接続された建造部材の接触は、4つの

壁2とチューブ20が円筒形の突起10と接触し、図15および図16の該部材4の場合のような通常の結合力を供給する、公知の方法で、専ら行われる。

従って、1つの同じ建造部材3において、使用者は図12の公知の結合力か、図11の増大した結合力かを選択出来る。

図13では、図1乃至図4の建造部材が、図15の公知の建造部材4の上部に載せられている。建造部材1は、壁2とチューブ20を有する建造部材4の4つの円筒形の突起10と接触しており、一方円筒形のチューブ20の突起40は、建造部材4と接触していない。従って、建造部材4の場合と同じ方法で、チューブ20は円筒形の突起10と、その表面の4つの点で接触し、公知の結合力を生じる。

図14には、図16の公知の建造部材4が、図1乃至図4の建造部材の上部にいか載せられるかが示される。公知の建造部材4は、壁2と円筒形のチューブ20を有する建造部材1の円筒形の突起10と接触している。公知の建造部材4のチューブ20には外側の側面のリブがなく、チューブ20と建造部材1の4つの突起31との間には接触がない。ここでも、チューブ20は4つの円筒形の突起と接触するのみであり、ここでも公知の結合力が得られる。

ここで言及された全ての建造部材は、少なくとも第1のタイプの結合スタッド、すなわち円筒形の突起10と、少なくとも1つの第2のタイプの結合スタッド、すなわちチューブ20を有する。本発明によれば、いくつかの建造部材はさらに、第3のタイプの結合スタッド、すなわち突起31または32を有するが、他の建造部材は第4のタイプの結合手段、すなわちチューブ20上のリブ40を有する。

一方の建造部材が第3のタイプの結合スタッドを有し、他方の建造部材が第4

のタイプの結合スタッドを有する建造部材の相互接続は、望ましい増大した結合力を生じるが、一方第3のタイプや第4のタイプの結合手段を持たない建造部材の相互接続は、それらが第3のタイプや第4のタイプの結合手段を持つ建造部材と接続されるどうか、またそれらが第1、第2のタイプの公知の結合手段を持つだけかどうかに関わらず、常に公知の結合力を生じせしめる。

図15および図16の公知の建造部材は第1のタイプと第2のタイプ両方の結合手段を有し、図1乃至図4の建造部材は4つのタイプ全ての結合手段を有していることをご承知おき願いたい。請求項11に記載されるように、第1のタイプと第3のタイプの結合手段を有する建造部材や、請求項15に記載されるように、第2のタイプと第4のタイプの結合手段を有する建造部材も有り得る。しかし、こうした建造部材は、他の単一の建造部材のみ接続出来る。

【図1】

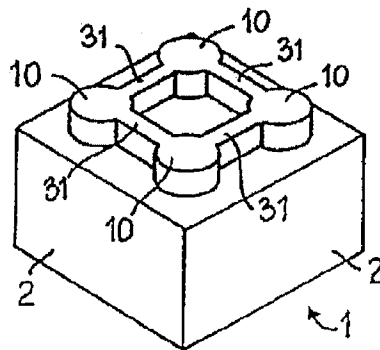


FIG. 1

【図2】

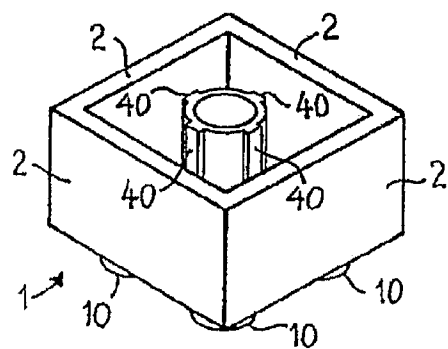


FIG. 2

【図3】

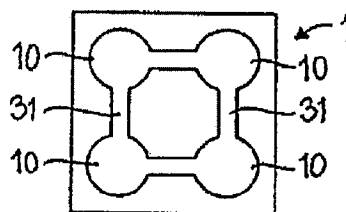


FIG. 3

【図4】

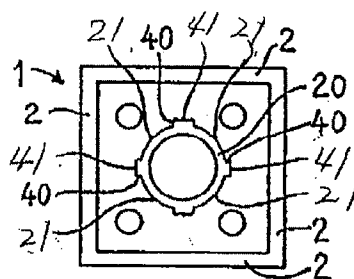


FIG. 4

【图5】

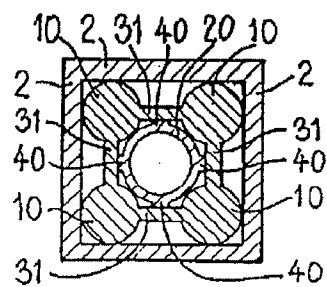


FIG. 5

【图6】

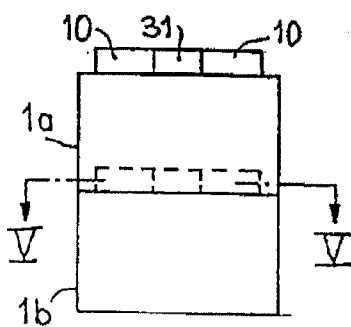


FIG. 6

【图7】

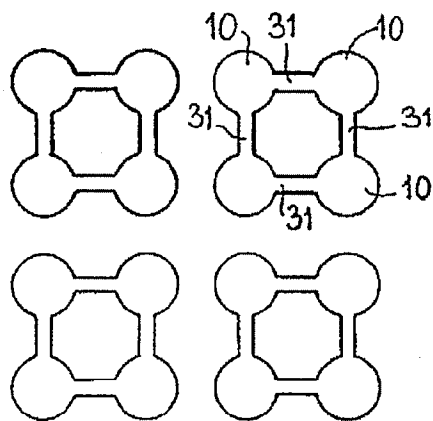


FIG. 7

【図8】

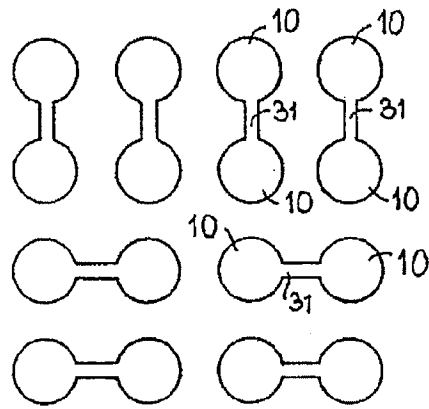


FIG. 8

【図9】

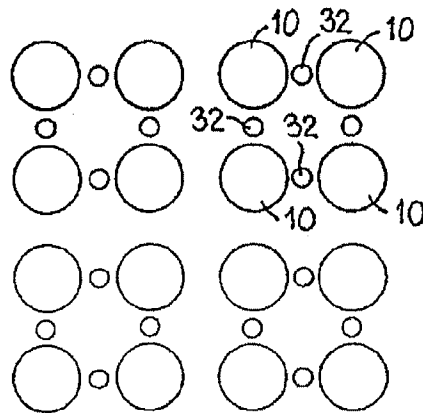


FIG. 9

【図10】

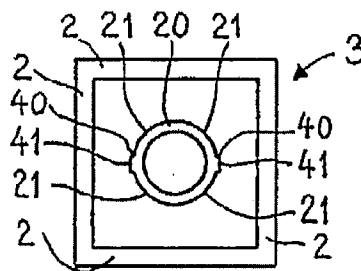


FIG. 10

【图11】

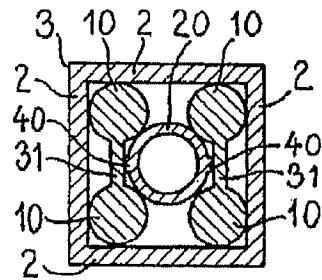


FIG. 11

【图12】

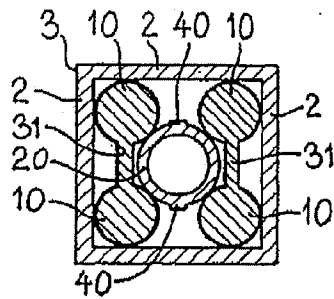


FIG. 12

【图13】

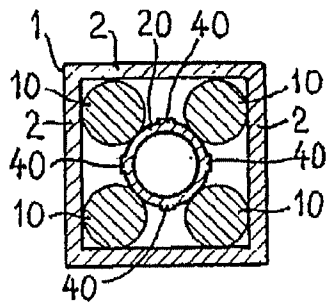


FIG. 13

【図14】

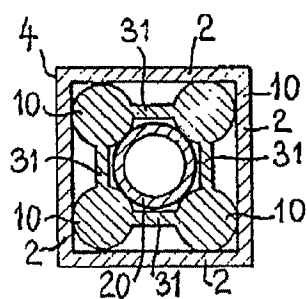


FIG. 14

【図15】

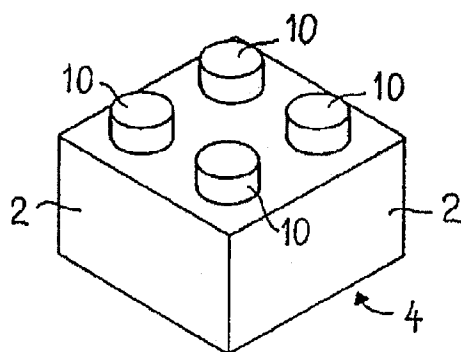


FIG. 15

【図16】

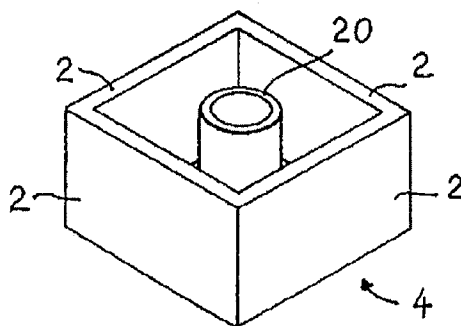


FIG. 16



## 【国際調査報告】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/DK 94/00353

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

IPC6: A63H 33/08

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

IPC6: A63H

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

SE,DK,FI,NO classes as above

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	SE, C1, 226906 (G K CHRISTIANSEN), 1 July 1969 (01.07.69) --	1-18
A	GB, A, 2118447 (KASSAI KK), 2 November 1983 (02.11.83) --	1-18
A	SE, B, 345809 (DART INDUSTRIES INC.), 12 June 1972 (12.06.72), figure 3, detail 30 -- -----	1,5,7,15,17

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☒ See patent family annex.

## \* Special categories of cited documents:

\*A\* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

\*B\* earlier documents but published on or after the international filing date

\*L\* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

\*O\* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

\*P\* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

\*T\* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

\*X\* document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

\*Y\* document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

\*Z\* document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

16 December 1994

Date of mailing of the international search report

20 -12- 1994

Name and mailing address of the ISA:

Swedish Patent Office  
Box 5055, S-102 42 STOCKHOLM  
Facsimile No. +46 8 666 02 86

Authorized officer:

Christer Jönsson  
Telephone No. +46 8 782 25 00

INTERNATIONAL SEARCH REPORT  
Information on patent family members

26/11/94






International application No.  
PCT/DK 94/00353

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
SE-C1- 226906	01/07/69	NONE	
GB-A- 2118447	02/11/83	NONE	
SE-B- 345809	12/06/72	NONE	




---

フロントページの続き

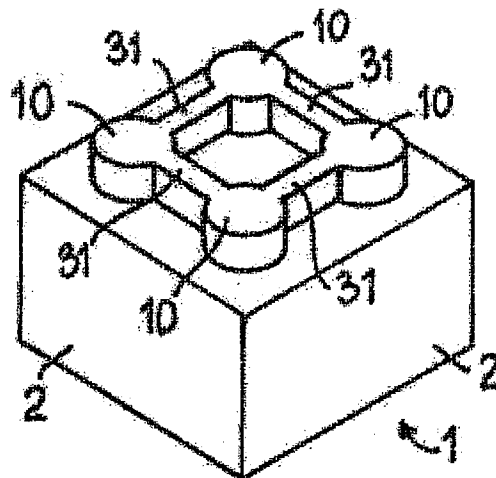
(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE,  
DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M  
C, NL, PT, SE), OA(BF, BJ, CF, CG  
, CI, CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN,  
TD, TG), AP(KE, MW, SD, SZ), AM,  
AT, AU, BB, BG, BR, BY, CA, CH, C  
N, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GE  
, HU, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LK,  
LR, LT, LU, LV, MD, MG, MN, MW, N  
L, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE  
, SI, SK, TJ, TT, UA, US, UZ, VN

**A TOY BUILDING SET AND BUILDING ELEMENTS THEREFOR****Publication number:** WO9508376 (A1)**Publication date:** 1995-03-30**Inventor(s):** KUSHNER PHILIP MARSHALL [DK]; RASMUSSEN KENN [DK];  
OEHRWALD NIELS [DK]**Applicant(s):** LEGO AS [DK]; INTERLEGO AG [CH]; KUSHNER PHILIP  
MARSHALL [DK]; RASMUSSEN KENN [DK]; OEHRWALD NIELS  
[DK]**Classification:****- international:** A63H33/08; A63H33/04; (IPC1-7): A63H33/08**- European:** A63H33/08L**Application number:** WO1994DK00353 19940921**Priority number(s):** DK19930001064 19930922**Also published as:** US5795210 (A)  
 TR27911 (A)  
 SG82548 (A1)  
 NZ273290 (A)  
 JP9504711 (T)

more &gt;&gt;

**Cited documents:** SE226906 (C)  
 GB2118447 (A)  
 SE345809 (B)**Abstract of WO 9508376 (A1)**

The toy building set has building elements which can be interconnected in a releasable frictional engagement. The building set comprises building elements having a first type of coupling studs arranged in a two-dimensional modular pattern, and building elements having a coupling stud of a second type dimensioned to touch coupling studs of the first type. The building set moreover comprises building elements having a third type of coupling studs, which are arranged in the two-dimensional modular pattern, but offset with respect to the coupling studs of the first type and dimensioned not to touch coupling studs of that type, as well as building elements having at least one coupling means of a fourth type dimensioned to touch coupling studs of the third type. Further, building elements for the building set are described.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide